

主催者挨拶

武蔵野市民芸術文化協会会長

杵屋 徳衛

来賓ご挨拶

武蔵野市教育委員会教育長

竹内 道則

武蔵野市長

松下 玲子

武蔵野市議会議長

土屋美恵子

1 独吟 菊花の舞

山田 静蕉

2 独吟 短歌「幾山河……」

杉本 豊翠

3 武楽座 船弁慶

源光士 一郎一座

4 日本舞踊 花見踊り

花柳 奈重希

花柳 琢奈美

後閑 ひなた

松山 にき

5 フラダンス ①クウ・レイ・アヴァブヒ

②ケ・アヌ・オ・ワイメア

③カ・ノホナ・ピリカイ&

涙そうそう

6 唄 井の頭公園

ナープア・レイ

7 詩舞 事に感ず

今井 輝己

8 詩舞 山行

村田 星峰

9 詩舞 和歌 ひさかたの

後藤 由宝

高橋 珀峰

村田 麗峰

10 合吟

静御前

吉川 景峰

石川 尋芳

井上 桃鳳

成田 峯竜

山本 神松

津波 あかね

木原 恵宝

齊 愛宝

田代 鐔燈

大澤 燈凜

鳥本 燈瑞

大石 燈晃

青木 博笙

篠田 積燈

石井 燈鸞

宮越 燈翠

羽倉 陽洲

羽倉 彩洑

羽倉 佑珠

11 独吟

半夜

山本 神松

12 独吟

月夜三叉口に舟を泛ぶ

津波 あかね

13 剣舞

彰義隊

木原 恵宝

14 剣舞

春を探る

田代 鐔燈

15 独吟

常盤孤を抱くの囀に題す

大澤 燈凜

16 詩舞

夜墨水を下る

鳥本 燈瑞

17 詩舞

月夜三叉口に舟を泛ぶ

大石 燈晃

18 詩舞

夜墨水を下る

青木 博笙

19 詩舞

夜墨水を下る

篠田 積燈

20 詩舞

夜墨水を下る

石井 燈鸞

21 詩舞

月夜三叉口に舟を泛ぶ

宮越 燈翠

22 詩舞

月夜三叉口に舟を泛ぶ

羽倉 陽洲

23 詩舞

月夜三叉口に舟を泛ぶ

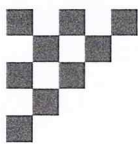
羽倉 彩洑

24 詩舞

月夜三叉口に舟を泛ぶ

羽倉 佑珠





18 吟歌
19 合吟

天野屋利兵衛
夜墨水を下る

20 華道

21 独吟
22 独吟
23 合吟

富嶽
春夜
日本を愛す

谷澤紀光	川上燈晃	更田翠耀	小幡華耀	鶴川瑶耀	荒井縁節	清水落山	松崎一弘	前田幸子	飯島千鶴子	町井一明	工藤一照	白田芦勘	島根芦海	富安芦芳	中村芦豊	吉田芦尚	佐藤龍童
------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------

24 吟歌
25 合吟

石狩川よ（和歌入り）
春日山懐古

26 詩舞

晚鐘

27 吟歌
28 舞踊

鳥取砂丘（吟入り）
雪の降る街を

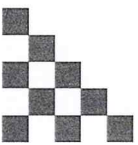
29 連吟

空手吟

30 独吟
31 独吟
32 独吟

母を憶う
山中の月
結婚を賀す

野田芦孝	友松明光鳳	堀陽梁	伊藤孝鳳	中山真耀	藤間勘しの	北川龍夫	大田錦虹	歌代秀箏眞	竹内海山	宮内詠燈	上諏訪詠洲	湊詠恭	井原詠陽	田代詠鴻	上原詠裕	揚山詠猊
------	-------	-----	------	------	-------	------	------	-------	------	------	-------	-----	------	------	------	------



33 詩舞
34 茶道
35 独吟
36 独吟
37 独吟
38 独吟
39 独吟
40 独吟
41 独吟
42 劍舞

祝賀の詞

短歌「その道に……」
花を惜しむ
江南の春
勸学
熊本城
山中問答
短歌「茶の湯とは……」
児島高德桜樹に書するの図に題す

熊井晃 尚和水琴 提宗美 一山宗治 杉町宗康 平林嵐祥 黒川錦桜 名古屋笙恵 山本神禎 那須村龍翔 薄井是道 橋本玉仙 寺岡鳳龍 三輪星鳳 村松幸龍

43 劍舞
44 劍舞
45 詩舞
46 詩舞

龍虎

雲井龍雄を憶う

俊寛働哭

宝船(短歌入り)

主役

司会

尺八

箏

荒井龍鳳

山下神燈

津原将煌

岩淵公胤

岩淵愛華

ジツコ

小武海美津子

松木八重子

木村竹峰

関口歌悦

音響	舞台	照明	脚本	共催	制作
NHKアート	NHKアート	NHKアート	熊井晃 笙	武蔵野市教育委員会	武蔵野市民芸術文化協会